

平成25年1月31日

上田市長 母 袋 創 一 様

上田市消防委員会
会 長 宮島 希予人

上田市消防団の団員定数等に関する答申について

平成24年6月27日付け24消総第67号で諮問された「上田市消防団の団員定数等に関する事」について審議の結果、別紙のとおり答申します。

記

上田市消防団は、市民の生命、身体及び財産を守るため、地域防災の中核的存在として、地域の安全・安心の確保に大きな役割を果たしている。

市町村合併後、消防団では、団本部の統合及び真田地域並びに武石地域における分団統合等を経て、現在の1本部29個分団の体制としたが、団員定数については、合併前の旧4市町村の定数の合算数のままであり、さらに全国的な傾向と同様に、近年の少子高齢化、社会情勢や就業形態の変化等により消防団員の確保が大変困難な状況となっている。

また、合併協議に基づく消防団拠点施設の整備が進められる中、団員定数の検討に併せ、消防団活動における車両の効果的な運用を考慮した車両配備の検討も必要となっている。

こうした喫緊の課題に対して、地域防災力の確保の観点から、将来を見据えた対応について本委員会に諮問があった。

これを受け、「団員定数の見直し」、「団車両配備の見直し」を主眼に審議を行い、その結果を答申するものである。

なお、審議にあたっては、地域の実情に精通した地元自治会並びに消防関係者との協議結果等による各分団定数の積み上げ数、国が示す「消防力の整備指針」（消防庁告示）により算出した上田市に必要な団員数等に基づき慎重に審議を行った。

上田市消防団の団員定数等に関する答申

1 団員定数の見直しについて

将来を見据えた地域の安全・安心を確保できる団員定数について審議した結果、上田市消防団の団員定数を2,270人とすることが望ましい。

2 団車両配備の見直しについて

上記の団員定数の見直し、消防団拠点施設の整備等に併せ、より効果的な消防活動を行うため、次のとおり車両配備を見直すことが望ましい。

団本部分団名	配備内容	増減理由
団本部	ポンプ車 1台及び軽積載車 1台減車	現有車両の整理
第10分団	軽積載車 1台増車	人員増計画に伴う増車
第15分団	普通積載車 1台減車 軽積載車 1台増車	狭隘な道路事情への対応
第18分団	軽積載車 1台増車	消防力・機動力の強化
第20分団	軽積載車 1台増車	
長分団	普通積載車2台及び軽積載車 4台減車 ポンプ車 1台増車	消防団拠点施設整備に伴う配備計画の見直し
傍陽分団	軽積載車 4台減車	
本原分団	軽積載車 6台減車 ポンプ車 1台増車	
武石東部分団	軽積載車 2台減車	
合 計	(減車) ポンプ車 1台・普通積載車 3台・軽積載車 17台	計 21台
	(増車) ポンプ車 2台・軽積載車 4台	計 6台
比較増減	ポンプ車 1台増車・普通積載車 3台減車・軽積載車 13台減車 合計 15台減車	

*ポンプ車＝消防ポンプ自動車

*積載車＝小型動力ポンプ付き積載車

3 附帯意見

(1) 団員定数については、今後も少子高齢化等の動向を踏まえ、必要な対応策を含め、継続して検討されたい。

(2) 団員確保については、従来までの施策の他、消防団、自治会、行政等が一体となって積極的に推進されたい。

ア 住民一般に広く、「故郷は自分たちで守る」という意識の啓蒙を推進されたい。

イ 分団内における団員の退団年齢に関する慣例、取り決め等についても検討されたい。

ウ 消防団員の処遇改善や活動環境の整備に努められたい。

エ さらに地域から理解される消防団となるよう、今後も消防団活動について検討するとともに、より一層消防団の魅力アップに努められたい。

(3) 団員定数の見直し等に伴う車両配備については、消防団拠点施設の整備等に合わせ早期に行われたい。

(4) 上田市の総合防災力の向上を図るため、消防団経験者の協力を得て、自主防災組織の充実強化に努められたい。

上田市消防委員会委員名簿(委員は五十音順)

会 長	宮 島 希 予 人	委 員	高 木 恵
副 会 長	田 中 晃 子	委 員	滝 澤 克 彦
委 員	大 塚 なお美	委 員	滝 沢 修 司
委 員	北 澤 さだ子	委 員	武 井 純 雄
委 員	小宮山 敏	委 員	中 村 彰
委 員	茂 田 節 子	委 員	牧 内 勝 年
委 員	清 水 哲 彦	委 員	矢 島 康 夫

団 員 定 数 の 見 直 し

分団 管轄地域	方面隊	本部 分団名	① 現行定数	② 実員数 (H24.10)	③ 検討定数	④ *検討定数の 現行定数との比較 (③－①)	⑤ *実員数の 検討定数との比較 (②－③)	
全地域	全方面隊	団本部	70	27	34	▲ 36	▲ 7	
		音楽隊	92	44	46	▲ 46	▲ 2	
		団本部合計		162	71	80	▲ 82	▲ 9
上田地域	第1方面隊	第1分団	30	28	30	0	▲ 2	
		第10分団	100	102	105	5	▲ 3	
		第12分団	100	105	100	0	5	
		第13分団	100	94	100	0	▲ 6	
	第2方面隊	第2分団	30	23	30	0	▲ 7	
		第3分団	38	37	38	0	▲ 1	
		第5分団	38	33	38	0	▲ 5	
		第8分団	60	62	60	0	2	
	第3方面隊	第14分団	90	80	80	▲ 10	0	
		第15分団	95	98	95	0	3	
		第16分団	80	74	70	▲ 10	4	
		第17分団	50	52	45	▲ 5	7	
	第4方面隊	第6分団	50	47	50	0	▲ 3	
		第7分団	68	64	75	7	▲ 11	
		第18分団	85	73	77	▲ 8	▲ 4	
		第19分団	75	54	60	▲ 15	▲ 6	
		第20分団	65	64	60	▲ 5	4	
	上田地域小計		17個分団	1,154	1,090	1,113	▲ 41	▲ 23
	丸子地域	第5方面隊	丸子第1分団	82	77	75	▲ 7	2
			丸子第2分団	79	64	71	▲ 8	▲ 7
丸子第4分団			105	98	100	▲ 5	▲ 2	
第6方面隊		丸子第3分団	112	107	110	▲ 2	▲ 3	
		丸子第5分団	61	63	61	0	2	
		丸子第6分団	118	116	110	▲ 8	6	
丸子地域小計		6個分団	557	525	527	▲ 30	▲ 2	
真田地域	第7方面隊	菅平分団	60	60	60	0	0	
		長分団	138	118	120	▲ 18	▲ 2	
		傍陽分団	138	119	120	▲ 18	▲ 1	
		本原分団	136	102	105	▲ 31	▲ 3	
真田地域小計		4個分団	472	399	405	▲ 67	▲ 6	
武石地域	第8方面隊	武石東部分団	80	87	80	0	7	
		武石西部分団	65	69	65	0	4	
武石地域小計		2個分団	145	156	145	0	11	
分 団 合 計		29個分団	2,328	2,170	2,190	▲ 138	▲ 20	
本部・分団総合計			2,490	2,241	2,270	▲ 220	▲ 29	

資料2

※その他車両
(団本部現有:計17台)
指揮車:4台・指令車:1台・搬送車:1台・軽広報車:1台
バイク車両:10台(赤バイ6台・方面隊用バイク4台)